

中野市開市式



1



2



3



4



5



6



7



9



8

特集 中野市合併10周年

平成17年4月1日、旧中野市と旧豊田村が合併し、新「中野市」が産声を上げました。

それまで築きあげてきた両市村の歴史を大切な経験として生かしつつ、さらに新たな歴史を一つ一つ積み重ねながら進んできたこの10年！。

今回の特集では、中野市合併10周年を記念し、合併後の10年を振り返るとともに、これからの中野市を展望します。

新「中野市」誕生から10年の歩み

平成17年度

- ・開市式・豊田支所がスタート①
- ・青木一市長就任②
- ・中央広場公園がオープン
- ・合併記念式典③
- ・新市誕生元氣まつり④
- ・北部学校給食センター完成



▲北部学校給食センター

平成18年度

- ・中野保健センター完成
- ・市内すべての農業集落排水事業が完了
- ・北部幹線農道開通
- ・市営野球場が信濃グランセローズの公式練習グラウンドに決定⑤
- ・高梨氏館跡が国の史跡に指定

平成19年度

- ・中野立志館高等学校開校
- ・南部学校給食センター完成
- ・可燃ごみ・埋立ごみの有料化とプラスチック製容器包装の分別収集スタート⑥
- ・柳沢遺跡から銅戈と銅鐸の破片が出土
- ・まちなか交流の家完成



▲南部学校給食センター

平成20年度

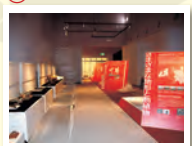
- ・市の「花・木・鳥」を制定
- ・成人式を5月4日に統一⑦
- ・勲中野市産業公社設立
- ・青木一市長逝去
- ・音声告知放送スタート
- ・小田切治世市長就任⑧



▲音声告知放送

平成21年度

- ・電話医療相談所開設
- ・市立博物館展示室オープン
- ・姥ヶ沢遺跡(大俣)出土の「土偶」が大英博物館での展覧会へ出品決定⑨
- ・豊田赤坂農村公園「ドッグラン」オープン
- ・中町線・立ヶ花東山線の一部拡幅完了



▲市立博物館展示室



15



10



17



11



12



18



19



14



13

- 平成22年度
 - ・市民憲章を制定
 - ・子ども手当支給スタート
 - ・姥ヶ沢遺跡(大俣)出土の土偶の愛称が「姥ヶ沢ビーナス」に決定
 - ・第1回信州なかの・故郷の味お披露目会^⑩
 - ・北茨城市姉妹都市提携30周年市民号来市^⑪
- 平成23年度
 - ・千曲川古牧堤防完成
 - ・日本最初の洋画家高橋由一の油彩画が(仮称)山田家資料館の収蔵品の中から発見
 - ・一本木公園イングリッシュガーデン完成
 - ・中野陣屋前広場公園完成
 - ・市道吉田西条線開通
- 平成24年度
 - ・定住自立圏構想中心市宣言
 - ・多目的サッカー場完成
 - ・池田茂市長就任^⑫
 - ・信越9市町村広域エリア「信越自然郷」スタート
 - ・中野立志館高等学校とパートナーシップ協定締結
 - ・中野市・産地観光PR用シンボルマーク発表^⑬
- 平成25年度
 - ・さくら保育園開園
 - ・「故郷のふるさと」商標使用権許諾契約調印^⑭
 - ・中野立志館高等学校スキー部男子全国高等学校スキー大会総合優勝^⑮
 - ・なかのブランドシンポジウム
- 平成26年度
 - ・ばら制定都市会議(ばらサミット)を本市で開催^⑯
 - ・童謡・唱歌のふるさと信州中野アンサンブルフェス
 - ・市音楽親善アンパサダーに麻衣さんを任命
 - ・埼玉県坂戸市と災害時相互応援協定締結
 - ・柳沢遺跡出土品が国の重要文化財に指定^⑰
 - ・市イメージソング「空みあげて」完成^⑱
 - ・信州なかのフェアin横浜^⑲
 - ・「別冊KURA信州中野」発行
 - ・北陸新幹線 長野ー金沢間が開業



▲さくら保育園



▲多目的サッカー場



▲ドッグラン